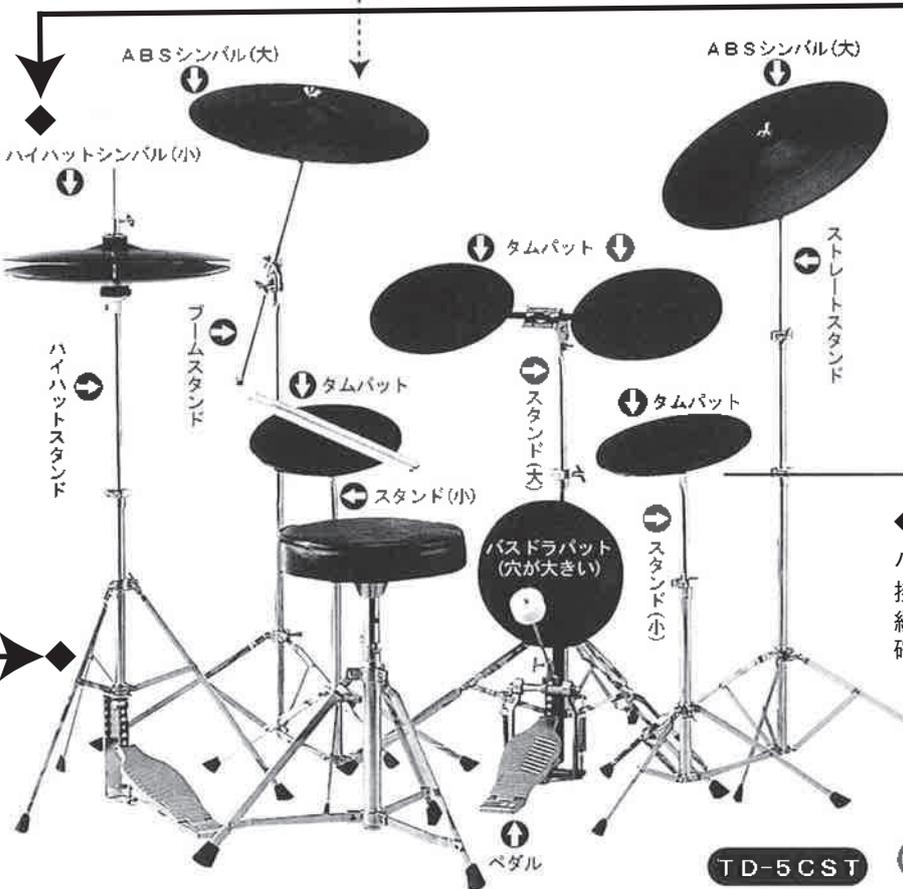
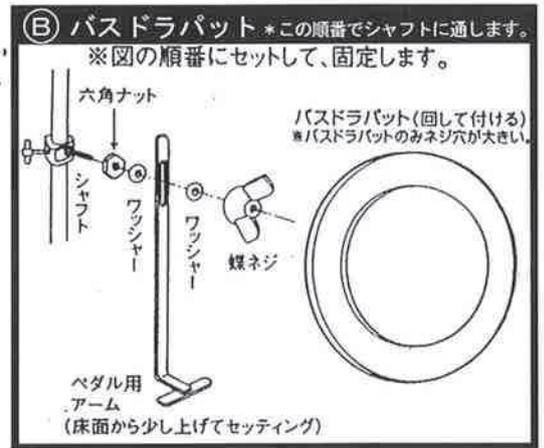
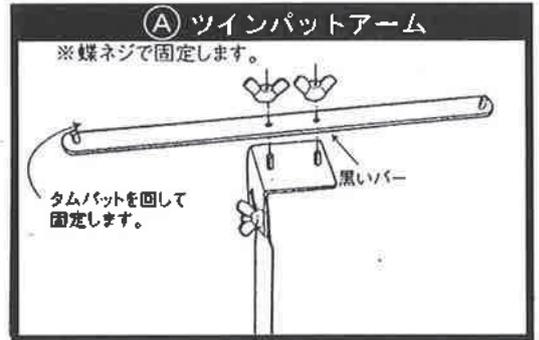
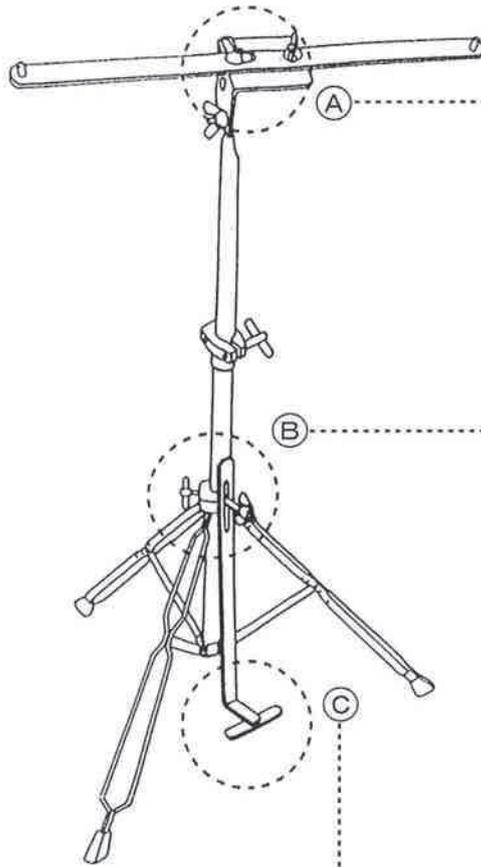
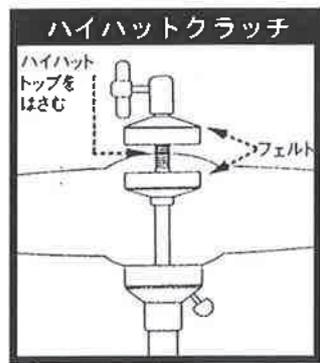
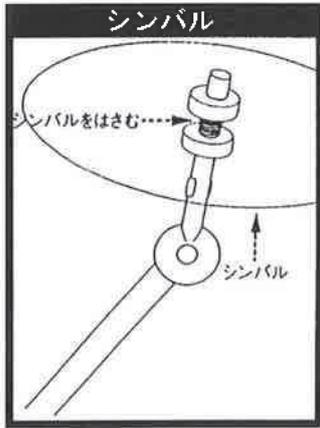


お買い上げありがとうございます。

トレーニングドラム TD-5DX, TD-5CST 組立図

スタンド類は一度に組み立てずに、1本ずつ組み立てるのが確実です。

*TD-5DXは、
ブームスタンド&シンバル(大)
を除きます。



タムパッドは4枚兼用になっています。

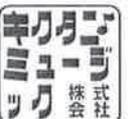
◆ハイハットの芯棒について

ハイハットスタンドの芯棒とフットスタンドのチェーン部分はネジ状で接続されています。長時間ご使用いただきますと振動により緩んでくる場合がございます。毎回ご使用される前に確認して増し締めしてください。

総発売元
キクタニミュージック株式会社



〒488-0034 尾張旭市稲葉町二丁目120-1
TEL.0561>53-3007(代) FAX<0561>53-1741



TD-5CST

本製品をご使用になられる前に必ず取扱説明書をよくお読み下さい。
以下の警告及び注意事項には必ず従って下さい。又、本取扱説明書は大切に保管して下さい。



警告
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または負傷を迫る可能性が想定される内容、及び負傷または物的損傷が発生する頻度が高いことが想定される内容を示します。



注意
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が負傷したり物的損傷の発生が想定される内容、及び物的損傷のみの発生が想定される内容を示しています。



お願い
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、商品本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止を招く内容を示しています。

外部要因によって生じた本製品の故障、不具合などの損傷につきましては、弊社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承下さい。

■設置上のご注意



警告
ねじ類はしっかり締めて下さい。
演奏中の転倒や落下を防ぐ為に、ネジ類はしっかり締めてからご使用下さい。
また、角度調整でギアを用いるモデルは、ギアをしっかり噛みあわせてから固定して下さい。噛みあっていない状態で無理に固定すると演奏中に振動でドラム及びシンバルが脱落する事があります。



注意
床面を傷つけないようにご注意ください。
セットする時はケガをしないように十分に注意して下さい。また、スタンド類やバスドラム、フロアタムの脚部に使用している脚ゴムは、長時間同じ場所に設置すると床面を傷つけたり、色うつりする事があります。あらかじめ厚手のカーペットか、専用マットを敷いた上に設置されることをお勧めします。



注意
転倒にご注意下さい。
ドラム用ハードウェアは、三脚スタンドやラックスタンドなどによって支えられています。設置時には三脚を安定するよう十分に開いてご使用下さい。
ブーム式スタンドで、ブームを長く伸ばして使用される時には、三脚のうち一本の脚をブーム部と同じ方向にすると安定性が増します。

■取り扱い上のご注意



警告
演奏以外の目的に使用しないで下さい。
本製品は、スタンド類に多くの金属部品を使用しております。特にスタンド類は重量もあり危険ですから演奏以外の目的には使用しないで下さい。
スティック類は演奏以外には使用しないで下さい。スティックやワイヤーブラシはドラムを演奏する為のものです。人の頭を叩いたり投げたりといった危険な行為はしないで下さい。
スティックの折れた破片にご注意下さい。
スティックは木製品です。演奏中に折れた破片が飛び散る可能性がありますのであらかじめご注意ください。

◆ハイハットの芯棒について
ハイハットスタンドの芯棒とフットスタンドのチェーン部分はネジ状で接続されています。長時間ご使用いただきますと振動により緩んでくる場合がございます。毎回ご使用される前に確認して増し締めしてください。

近隣に迷惑にならないように配慮して下さい。
演奏時には振動を伴います。近隣の方の迷惑にならないように練習時間に配慮して下さい。

タムパット、スタンドの調整時には、必ず上部を支えながら調整して下さい。
タムパットやシンバルの高さや角度を調整する際に急激にネジをゆるめるとタムパットやシンバルの落下によって指などを挟む恐れがあります。
片手でタムパットやフィルター部をしっかりと支えてゆっくりとネジを締めて下さい。

三脚部の折り畳みにご注意下さい。
スタンドの三脚を収納する際には、スタンドを持っている指を挟む恐れがありますので十分注意して下さい。

スタンドの突起部にご注意下さい。
スタンドにはネジ類やブームアームなど色々な突起物があります。セッティングの際には顔や頭などぶつけないように注意して下さい。

パイプの内面にご注意下さい。
パイプを抜いて収納する場合やセッティングのためにパイプを抜いた場合は、パイプの内面で指にケガをする恐れがあります。故意もしくは不必要にパイプのなかに指をいれないで下さい。

ドラム椅子の上に立ったり、踏み台にしないで下さい。
ドラム椅子の上に故意に立ち上がったり、踏み台の代わりに使用すると、転倒したり壊れたりする恐れがありますので、ドラム椅子はドラムの演奏目的だけに使用して下さい。

■保管上のご注意

高温・多湿となる場所は避けて下さい。
車の中や直射日光の当たる場所に長時間ドラムを保管すると、熱により樹脂部品（脚ゴム、タムパット、ABSシンバル）などが劣化・変形する恐れがあります。保管場所には十分注意して下さい。

金属部分は時々乾拭きして下さい。
さびを防止する為に、ドラム本体の金属パーツやスタンド類は時々柔らかい乾いた布で乾拭きして下さい。
また、シンナー・ベンジン・漂白剤・家庭用洗剤等は使用しないで下さい。破損の原因になります。

注意

お願い

ハイハットスタンド組み立て方法

1. ワッシャー、スプリングの順にハイハットの芯棒に通してください。



2. 画像のようにスタンド本体に差し込むと
ワッシャーが途中で突っかかるのでそのまま強く押し込んでください。

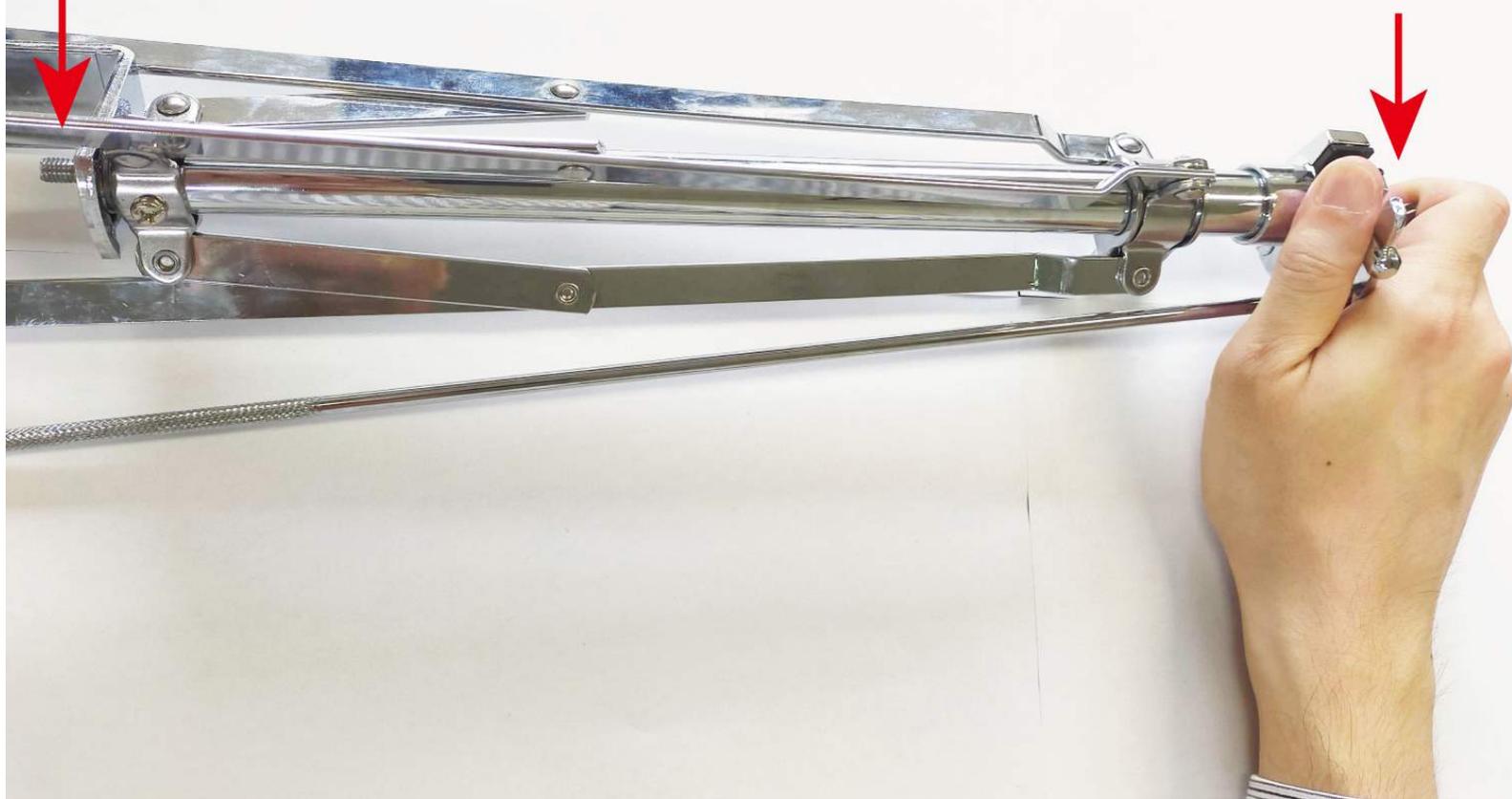


3. 強く押し込むとスタンドの底からネジが浮き出てきます。

手を痛める恐れがあるので手袋または軍手の使用をお勧めします。

芯棒を押し込むとネジが浮き出てきます。

芯棒のコの時に曲げて強く押し込んでください。



4. 浮き出たネジに

フェルトワッシャーを通し、

芯棒を回しながら

チェーン部分の

先端の穴を通してください。

二人で作業することをお勧めします。